

2011年8月9日

シュガーエステルの製造能力増強について

三菱化学株式会社
三菱化学フーズ株式会社

三菱化学株式会社(本社:東京都港区、社長:小林 喜光)は、このたび、四日市事業所(所在地:三重県四日市市、事業所長:吉村 修七)におけるシュガーエステルの製造能力増強を決定しました。

シュガーエステルは、ショ糖を親水基、植物油由来の脂肪酸を親油基とした食品用乳化剤で、飲料(缶コーヒーなど)、乳製品(ホイップクリームなど)、菓子類(ケーキやチョコレートなど)などの加工食品をはじめとした幅広い分野で使用されています。

三菱化学が四日市事業所で製造しているシュガーエステルは、三菱化学の100%子会社である三菱化学フーズ株式会社(本社:東京都港区、社長:内藤 明)が国内外に広く販売しており、世界一のシェアを有しています。

近年、国内食品メーカー向けの安定した需要に加え、中国を中心とした海外需要が著しく伸張していることなどを受け、下記のとおりシュガーエステル製造設備の新設を決定したものです。

記

- | | |
|---------|---------------------------|
| 1. 立地 | 三菱化学・四日市事業所 (既存設備と隣接して新設) |
| 2. 製造能力 | 2,000トン/年 |
| 3. 着工時期 | 2011年10月 |
| 4. 稼働時期 | 2012年夏 (予定) |

以上

【本件に関するお問合せ先】

三菱化学株式会社 広報室 電話 03-6414-3730
三菱化学フーズ株式会社 戦略企画室 電話 03-5403-9151